



2024年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

2023年10月31日

上場会社名 株式会社鶴弥 上場取引所 東・名
コード番号 5386 URL <https://www.try110.com>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 鶴見 哲
問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 満田 勝己 (TEL) 0569-29-7311
四半期報告書提出予定日 2023年11月6日 配当支払開始予定日 2023年12月5日
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第2四半期の業績 (2023年4月1日~2023年9月30日)

(1) 経営成績(累計)

(％表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第2四半期	3,219	△7.5	74	—	149	—	98	—
2023年3月期第2四半期	3,481	△7.3	△88	—	△55	—	△43	—
	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益					
2024年3月期第2四半期	円 銭 12.84		円 銭 —					
2023年3月期第2四半期	△5.74		—					

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
2024年3月期第2四半期	百万円 15,742	百万円 11,800	% 75.0
2023年3月期	15,436	11,596	75.1

(参考) 自己資本 2024年3月期第2四半期 11,800百万円 2023年3月期 11,596百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2023年3月期	円 銭 —	円 銭 2.00	円 銭 —	円 銭 2.00	円 銭 4.00
2024年3月期	—	3.00			
2024年3月期(予想)			—	2.00	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年3月期の業績予想 (2023年4月1日~2024年3月31日)

(％表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	7,070	△1.0	95	—	190	—	120	—	15.68

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

2024年3月期2Q	7,767,800株	2023年3月期	7,767,800株
2024年3月期2Q	112,916株	2023年3月期	112,916株
2024年3月期2Q	7,654,884株	2023年3月期2Q	7,654,884株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想については、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、2023年5月に新型コロナウイルス感染症が5類感染症に移行し対策の緩和が進む中、社会生活は正常化に向かいつつあります。その一方でロシアのウクライナ侵攻の長期化と各国の金融引き締めにより生じた資源・資材価格の高騰に、円安進行と中東情勢の緊張が加わり先行き不透明な状況が続いております。

また、当業界におきましては、当社の業績に影響する持家着工戸数が前年同四半期比で約10%減少し、その中でも高価格帯の注文住宅の需要減退が大きく、他素材と比較して高付加価値な屋根材である粘土瓦にとっては厳しい状況が続いております。

このような経営環境のもと、当社では、2023年4月より製品価格の改定を実施し、適正取引価格の浸透を図る一方、2023年10月より新色の発売（トスティープラウン）、粘土瓦製品ロスを有効活用したアップサイクル型粘土瓦（いぶし瓦）の発売、瓦産業の振興と探求のためのウェブメディア「ヒトツチ」の立ち上げ等に注力して参りました。

売上高につきましては、前述の持家着工戸数の減少の影響から前年同四半期比7.5%減の3,219百万円となりました。

一方、損益面につきましては、前述の各物価上昇の影響から、前年同四半期比で原材料をはじめとして、鋼材や木材、石油製品、運送等の費用増が幅広く製造原価を押し上げましたが、販売量に応じた柔軟な生産対応を行うことで、人員の適正配置やエネルギー利用の最適化といった生産性向上に取り組みました。

この結果、当第2四半期累計期間における売上原価率は、前年同四半期比4.1ポイント減の74.8%となり、売上総利益は前年同四半期比10.5%増の810百万円となりました。

販売費及び一般管理費におきましては、継続的なコスト削減を行い、前年同四半期比10.5%減の736百万円となりました。

以上の結果、当第2四半期累計期間の業績は、売上高3,219百万円（前年同四半期比7.5%減）、営業利益74百万円（前年同四半期営業損失88百万円）、経常利益149百万円（前年同四半期経常損失55百万円）、四半期純利益98百万円（前年同四半期純損失43百万円）の減収増益となりました。

利益率は前年同四半期比で改善いたしました。依然としてロシアのウクライナ侵攻前の水準に満たないこと、今後も国際情勢の不安定化と資源・資材価格の高騰が見込まれることから、引き続き生産性向上と継続的なコスト削減に取り組み、適正取引価格の浸透に注力して参ります。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期末の資産につきましては、受取手形及び売掛金の減少250百万円（前事業年度末比14.8%減）がありましたが、現金及び預金の増加442百万円（前事業年度末比37.4%増）等により、15,742百万円（前事業年度末比2.0%増）となりました。

負債につきましては、電子記録債務の増加108百万円（前事業年度末比14.2%増）等により3,941百万円（前事業年度末比2.6%増）となりました。

純資産につきましては、その他有価証券評価差額金の増加120百万円（前事業年度末比50.7%増）等により11,800百万円（前事業年度末比1.8%増）となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前事業年度末に比べて442百万円増加し、1,614百万円となりました。

当第2四半期累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果、得られた資金は、563百万円となりました（前年同四半期累計期間に比べ552百万円の増加）。

営業活動による資金の増加要因としては、主に税引前四半期純利益149百万円、売上債権の減少額250百万円及び仕入債務の増加額119百万円等によるものです。

一方、営業活動による資金の減少要因としては、棚卸資産の増加額67百万円等によるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果、使用した資金は、105百万円となりました(前年同四半期累計期間に比べ67百万円の減少)。投資活動による資金の減少要因としては、固定資産の取得による支出106百万円によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果、使用した資金は、15百万円となりました(前年同四半期累計期間に比べ24百万円の減少)。財務活動による資金の減少要因としては、配当金の支払額15百万円によるものです。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

第2四半期の業績を勘案し、2023年4月28日に公表いたしました業績予想を修正しております。詳細につきましては、2023年10月27日に公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2023年3月31日)	当第2四半期会計期間 (2023年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,183,585	1,626,091
受取手形及び売掛金	1,697,475	1,446,623
商品及び製品	828,155	891,938
仕掛品	54,602	51,977
原材料及び貯蔵品	159,430	166,050
その他	24,466	27,518
貸倒引当金	△10,408	△10,345
流動資産合計	3,937,306	4,199,855
固定資産		
有形固定資産		
土地	9,106,384	9,106,384
その他(純額)	1,540,329	1,483,496
有形固定資産合計	10,646,714	10,589,881
無形固定資産	28,472	29,750
投資その他の資産	823,951	922,595
固定資産合計	11,499,139	11,542,227
資産合計	15,436,445	15,742,082

(単位：千円)

	前事業年度 (2023年3月31日)	当第2四半期会計期間 (2023年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	349,775	360,563
電子記録債務	761,851	869,932
短期借入金	1,500,000	1,500,000
未払法人税等	25,878	44,247
賞与引当金	134,678	142,179
その他	469,081	430,077
流動負債合計	3,241,263	3,347,000
固定負債		
退職給付引当金	205,565	201,517
役員退職慰労引当金	305,779	306,273
その他	87,432	86,932
固定負債合計	598,777	594,722
負債合計	3,840,041	3,941,722
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,144,134	2,144,134
資本剰余金	2,967,191	2,967,191
利益剰余金	6,299,801	6,382,814
自己株式	△53,434	△53,434
株主資本合計	11,357,692	11,440,705
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	238,711	359,654
評価・換算差額等合計	238,711	359,654
純資産合計	11,596,404	11,800,359
負債純資産合計	15,436,445	15,742,082

(2) 四半期損益計算書

第2四半期累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
売上高	3,481,157	3,219,628
売上原価	2,747,313	2,408,959
売上総利益	733,844	810,669
販売費及び一般管理費	822,597	736,012
営業利益又は営業損失(△)	△88,753	74,656
営業外収益		
受取利息	9	6
受取配当金	10,854	10,916
受取賃貸料	8,969	49,132
助成金収入	—	28,368
その他	28,209	12,413
営業外収益合計	48,042	100,837
営業外費用		
支払利息	2,378	2,556
工場休止に伴う諸費用	4,826	9,365
不動産賃貸費用	3,363	10,934
その他	4,388	3,590
営業外費用合計	14,957	26,446
経常利益又は経常損失(△)	△55,668	149,047
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失(△)	△55,668	149,047
法人税、住民税及び事業税	4,956	25,173
法人税等調整額	△16,670	25,551
法人税等合計	△11,714	50,725
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△43,954	98,322

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失 (△)	△55,668	149,047
減価償却費	107,237	100,997
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△3,015	△63
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△29,662	7,501
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	726	△4,048
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	△11,637	494
受取利息及び受取配当金	△10,863	△10,923
支払利息	2,378	2,556
助成金収入	—	△28,368
売上債権の増減額 (△は増加)	277,037	250,851
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△272,155	△67,777
仕入債務の増減額 (△は減少)	28,570	119,223
その他	△32,995	15,368
小計	△47	534,858
利息及び配当金の受取額	10,863	10,923
助成金の受取額	—	28,368
利息の支払額	△3,908	△4,078
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	2,320	△6,647
その他	1,278	—
営業活動によるキャッシュ・フロー	10,505	563,424
投資活動によるキャッシュ・フロー		
固定資産の取得による支出	△173,461	△106,981
固定資産の売却による収入	180	1,430
投資活動によるキャッシュ・フロー	△173,281	△105,551
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	△39,675	△15,366
財務活動によるキャッシュ・フロー	△39,675	△15,366
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△202,451	442,506
現金及び現金同等物の期首残高	1,615,180	1,171,585
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,412,728	1,614,091

(4) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第2四半期累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)及び当第2四半期累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)

当社は、粘土瓦の製造・販売事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。